

主催：高知県観光政策課おもてなし室

令和5年度 バリアフリー観光スキルアップ研修会 vol.3

# 伝える、伝わる、フレンドリーなおもてなし観光

日時：令和6年1月16日(火) 13:00~16:00

場所：四万十市社会福祉センター2階 大会議室

参加方法：①会場参加 ②Zoom リモート参加

対象：観光協会、観光案内所等、日頃から県内で観光案内業務に従事する方など観光関連事業者の方

会場手話通訳・字幕配信あり

裏面の申込用紙または二次元バーコードよりお申込みください

定員  
40名

参加費  
無料

申込締切  
R6.1.9  
(火)

## 基調講演 (13:10~13:50)

※デフフレンドリーとは！？

「聞こえない方(デフ:deaf)と聞こえる方が、お互いにコミュニケーションを楽しもう！」という意味です。

### 「伝える、伝わる、言葉が見える デフフレンドリーなおもてなし観光」

講師:尾崎 里美氏 (聴覚障害当事者)



30代前半で聴力が低下し、現在2級の聴覚障害者。病院や学校で手話ボランティアや講演を行う他、県内各所で手話カフェの開催や、障害の有無に関わらず参加できる演劇やミュージカルにも出演するなど、子どもから大人まで集えるコミュニティを立ち上げ、高知県内で活動中。

### ◆トークセッション◆ (13:50~14:20)

～ 2025年デフリンピック開催に向けて“デフフレンドリー”な高知へ！ ～

講師:尾崎 里美氏 × 笹岡 和泉 (高知県バリアフリー観光相談窓口)

会話の見える化アプリ  
「UDトーク」を活用

※会場後方に機器展示コーナーも設置しています。休憩時間にご覧ください。

## 事例報告 (14:30~15:40)



### ① 聞こえない、聞こえづらい方も観光を楽しむために

講師:高知県聴覚障害者情報センター 所長 西村 周二氏



### ② フレンドリーデーin SATOUMI の取り組みから

～光や音に敏感な方にもやさしい”センサーフレンドリー”な1日～

講師:高知県立足摺海洋館 SATOUMI 総務企画課長 土居 敬氏



### ③ 心のバリアフリー認定制度について 県内100施設認定を目指して！

認定基準や、申請書類の書き方まで分かりやすく説明します

## 質疑応答 (20分)

FAX:088-813-0254

E-mail:info@kochitourism-barrierfree.jp

※申込み締切:令和6年1月9日(火)

申込フォーム  
二次元バーコード



## 参加申込書

参加方法	※ご希望の参加方法に <input type="checkbox"/> をお願いします。 <input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> Zoomリモート参加	
フリガナ 氏名		
所属		連絡先(TEL)
E-mail	@	

・本研修会参加申込み時にお送りいただきました個人情報につきましては、本研修会運営のためにのみ利用させていただきます。  
・会場では手指消毒・換気を行いますが、コロナ感染対策については各自でご準備ください。

◆バリアフリー観光の相談について、日頃の現場での困りごとや質問事項がありましたらご記入ください。講師への質問でも結構です。

--

スマホアプリ「UDトーク - コミュニケーション支援アプリ」は  
下記二次元バーコードの Google Play または AppStore より  
各自ダウンロードしてご体験ください。  
(会場にも Wi-fi 環境がございます)

iOS



Android



【研修事務局】  
高知県バリアフリー観光相談窓口

高知県高知市はりまや町 1-1-24  
営業時間:9:00~17:30 (年末年始除く)  
TEL:088-824-0227/090-1329-2939  
FAX:088-813-0254  
E-mail:[info@kochitourism-barrierfree.jp](mailto:info@kochitourism-barrierfree.jp)